



## 青森県感染症発生情報 (2019年第10週)

### I 第10週の発生動向 (2019/3/4~2019/3/10)

1. インフルエンザについては、むつ保健所管内で**警報**が継続しています。東地方+青森市保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内で**警報**が**解除**されました。
2. 伝染性紅斑については、上十三保健所管内で**警報**が継続しています。弘前保健所管内で**警報**が**解除**されました。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
3. 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。
4. 手足口病については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。

### II 第10週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	116	8.92	60	4.00	121	8.07	51	7.29	53	5.89	170	28.33	571	8.78	-107
小児科	RSウイルス感染症			1	0.11	1	0.10			1	0.17			3	0.07	-3
	咽頭結膜熱	1	0.13	3	0.33	3	0.30	3	0.60	1	0.17			11	0.26	4
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	15	1.88	10	1.11	45	4.50			25	4.17	6	1.50	101	2.40	-6
	感染性胃腸炎	55	6.88	22	2.44	73	7.30	45	9.00	30	5.00	10	2.50	235	5.60	35
	水痘	1	0.13			5	0.50	4	0.80					10	0.24	-2
	手足口病	1	0.13			12	1.20			6	1.00	2	0.50	21	0.50	3
	伝染性紅斑	3	0.38	6	0.67	12	1.20	3	0.60	9	1.50	2	0.50	35	0.83	-13
	突発性発しん	1	0.13	3	0.33	7	0.70			4	0.67	2	0.50	17	0.40	-1
	ヘルパンギーナ															0
	流行性耳下腺炎			2	0.22	4	0.40	3	0.60	3	0.50	1	0.25	13	0.31	3
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					1	0.50							1	0.09	-3
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)							3	3.00					3	0.50	3
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											5	5.00	5	0.83	-3
	無菌性髄膜炎											1	1.00	1	0.17	1

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

## 感染症の窓

### ロタウイルスによる感染性胃腸炎 (五類定点把握対象疾患)

ロタウイルスによる感染性胃腸炎は、乳幼児期(0~6歳ころ)にかかりやすい感染症で、例年、3月から5月にかけて流行が起きています(図)。

ロタウイルスは感染力が極めて強く、ごくわずかなウイルスが体内に入るだけで感染します。主な症状は、水のような下痢、嘔吐(おうと)、発熱、腹痛です。特に乳幼児は初めて感染したときの症状が重く、2回目以降の感染では症状が軽くなります。

ロタウイルスワクチンは、重症化を予防することが目的のワクチンです。4週間以上の間隔でワクチンの種類により2回または3回接種します(任意接種)。接種できるのは、2回の場合は生後6週から24週まで、3回の場合は生後6週から32週までの間です。接種できる期間が短く、また、どちらのワクチンも1回目は14週6日までに接種することが推奨されていますので、早めにかかりつけ医にご相談ください。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [感染性胃腸炎\(特にロタウイルス\)について\(厚生労働省HP\)](#)

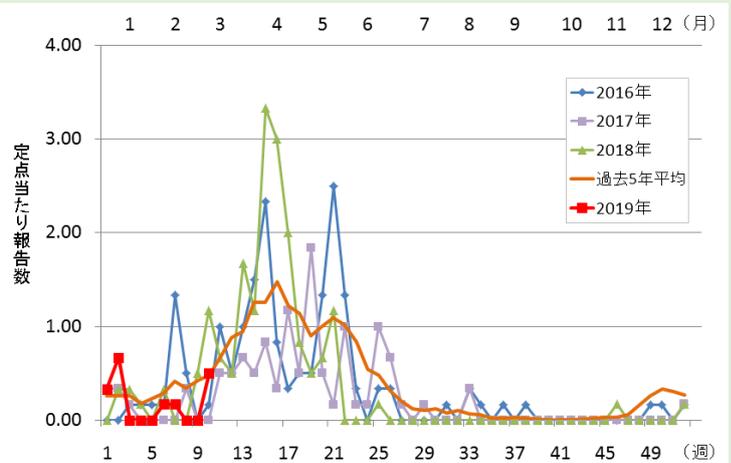


図: 青森県における感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)の定点当たり報告数推移(2016年第1週~2019年第10週)



### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、三戸地方1人、上十三1人（2019年計：33人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：青森市1人（2019年計：7人）
- ・梅毒（五類全数把握対象疾患）：八戸市1人（2019年計：4人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：むつ1人（2019年計：7人）

### Ⅳ 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日です。

感染性胃腸炎疑い患者（直腸ぬぐい液、2/1）・・・ノロウイルス GII 型：青森市1人

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2019年第3週～第10週）

- ・第10週の患者報告数は571人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは568人【A型：566人、B型：2人】でした。

保健所管内別報告数（人）

保健所名	3	4	5	6	7	8	9	10
東地方+青森市	207	448	398	315	199	170	180	116
弘前	174	402	409	251	174	129	96	60
三戸地方+八戸市	367	580	458	365	183	160	171	121
五所川原	127	189	175	135	70	83	46	51
上十三	444	554	391	253	196	110	80	53
むつ	249	254	210	225	140	134	105	170
合計	1568	2427	2041	1544	962	786	678	571

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	3	4	5	6	7	8	9	10
東地方+青森市	206	446	395	312	198	168	180	116
弘前	174	402	409	251	174	129	96	59
三戸地方+八戸市	364	559	425	338	178	155	162	121
五所川原	127	188	173	134	70	83	45	50
上十三	432	526	360	226	183	99	77	52
むつ	243	246	198	213	134	131	103	168
合計	1546	2367	1960	1474	937	765	663	566

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	3	4	5	6	7	8	9	10
東地方+青森市	1							
弘前		1						1
三戸地方+八戸市	1	1					1	
五所川原			1					1
上十三			1	1				
むつ								
合計	2	2	2	1	0	0	1	2

年齢区分別(人)

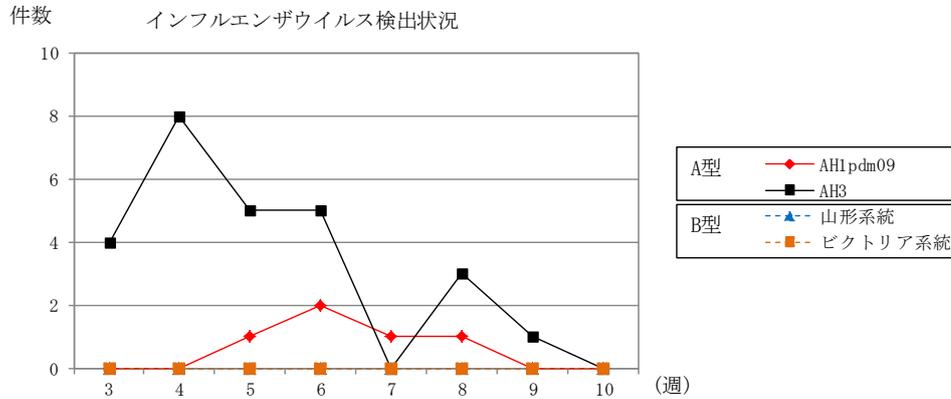
年齢区分	3	4	5	6	7	8	9	10
～5ヶ月	2	15	7	4	6	4	3	5
～11ヶ月	17	21	27	21	10	5	7	5
1歳	40	61	70	74	54	36	25	30
2歳	52	106	74	82	58	57	54	25
3歳	60	91	96	62	49	46	35	27
4歳	68	104	96	65	45	52	27	31
5歳	74	122	74	82	60	53	38	37
6歳	52	100	109	72	42	62	40	33
7歳	70	122	103	81	49	31	19	11
8歳	51	134	108	55	32	25	32	32
9歳	32	109	92	37	32	26	22	25
10～14歳	196	413	322	251	115	86	99	79
15～19歳	89	176	110	90	28	23	23	23
20～29歳	110	109	70	73	47	35	29	29
30～39歳	138	147	149	98	75	41	57	30
40～49歳	144	173	117	91	65	56	39	36
50～59歳	143	124	113	81	56	41	37	33
60～69歳	91	136	121	102	49	38	32	25
70～79歳	57	90	79	60	39	29	30	29
80歳以上	82	77	104	63	51	40	30	26

## VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2019								直近5週間 合計	2018/2019 シーズン 合計
		3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週		
提出検体数		4	8	7	7	2	4	1	1 (1)	15 (1)	52 (1)
A型	AH1pdm09			1	2	1	1			4	17
	AH3	4	8	5	5		3	1		9	31
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		4	8	6	7	1	4	1	-	13	48

注1) 2018/2019シーズンは2018年第36週（9/3～9/9）～2019年第35週（8/26～9/1）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数



## VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2019年第7週～第10週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
7	クロイツフェルト・ヤコブ病1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 梅毒1人 百日咳1人			
8	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 梅毒2人	侵襲性肺炎球菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感染症1人			百日咳1人
9		アメーバ赤痢1人				百日咳1人
10	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人		梅毒1人			百日咳1人

・第9週に弘前保健所管内でアメーバ赤痢1人の届出がありましたので追加しました。

## VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2019年第7週～第10週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
7	1				1	
8	1		1			
9	1		2			
10	1		1		1	

**Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）**（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

**全国**（2019年第1週～第9週までの累計）

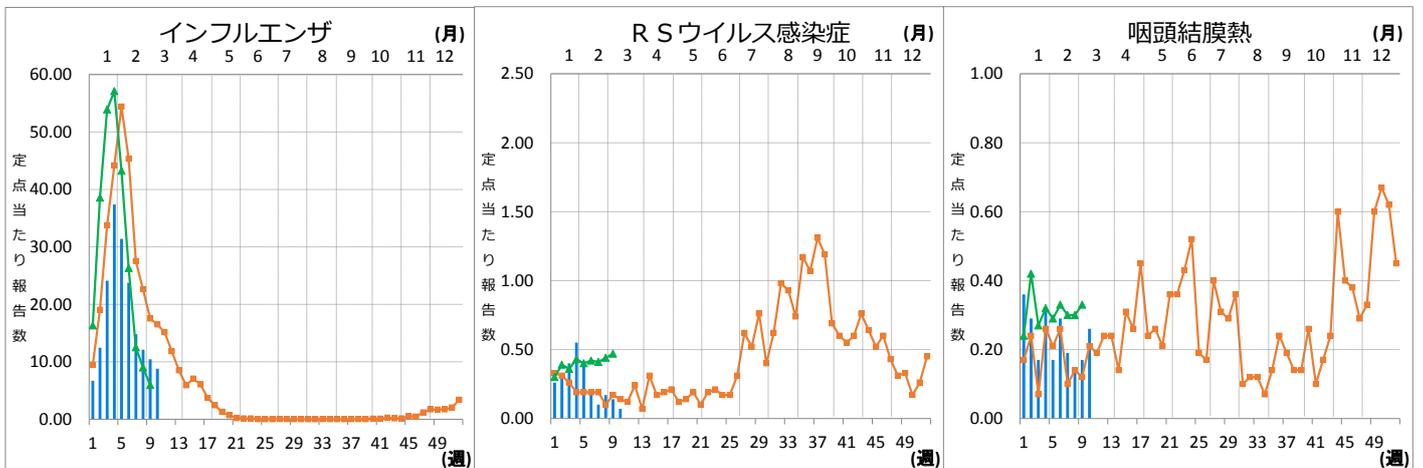
分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病	コクシジオイデス症
累積報告数	3140	14	183	6	3	65	91	1	5	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
累積報告数	2	1	40	49	4	5	239	133	54	329
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	11	277	25	182	166	6	120	12	679	70
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
累積報告数	1	998	24	8	13	2651	768	285	5	

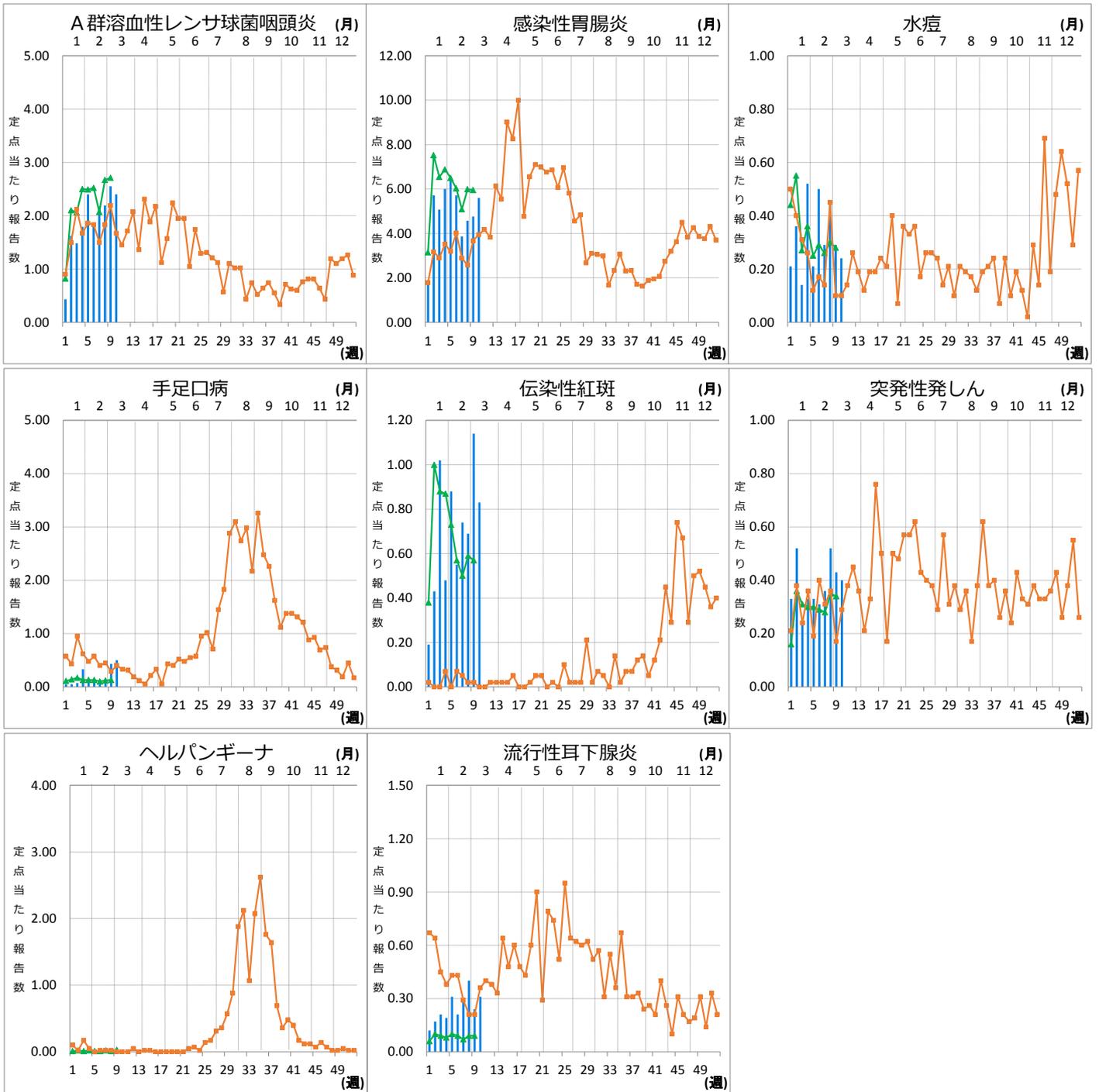
**青森県**（2019年第1週～第10週までの累計）

分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	33	1	1	1	7	1	1	1	1	1
分類	五類	五類	五類							
疾病名	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	百日咳							
累積報告数	6	4	7							

**Ⅸ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2019年第10週、ただし全国は前週）**

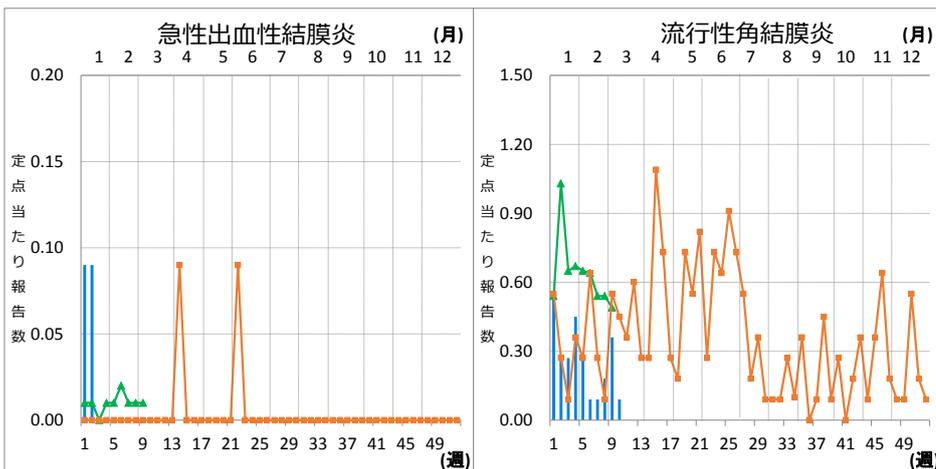
**グラフの説明** —は2019年青森県、■—■は2018年青森県、▲—▲は2019年全国





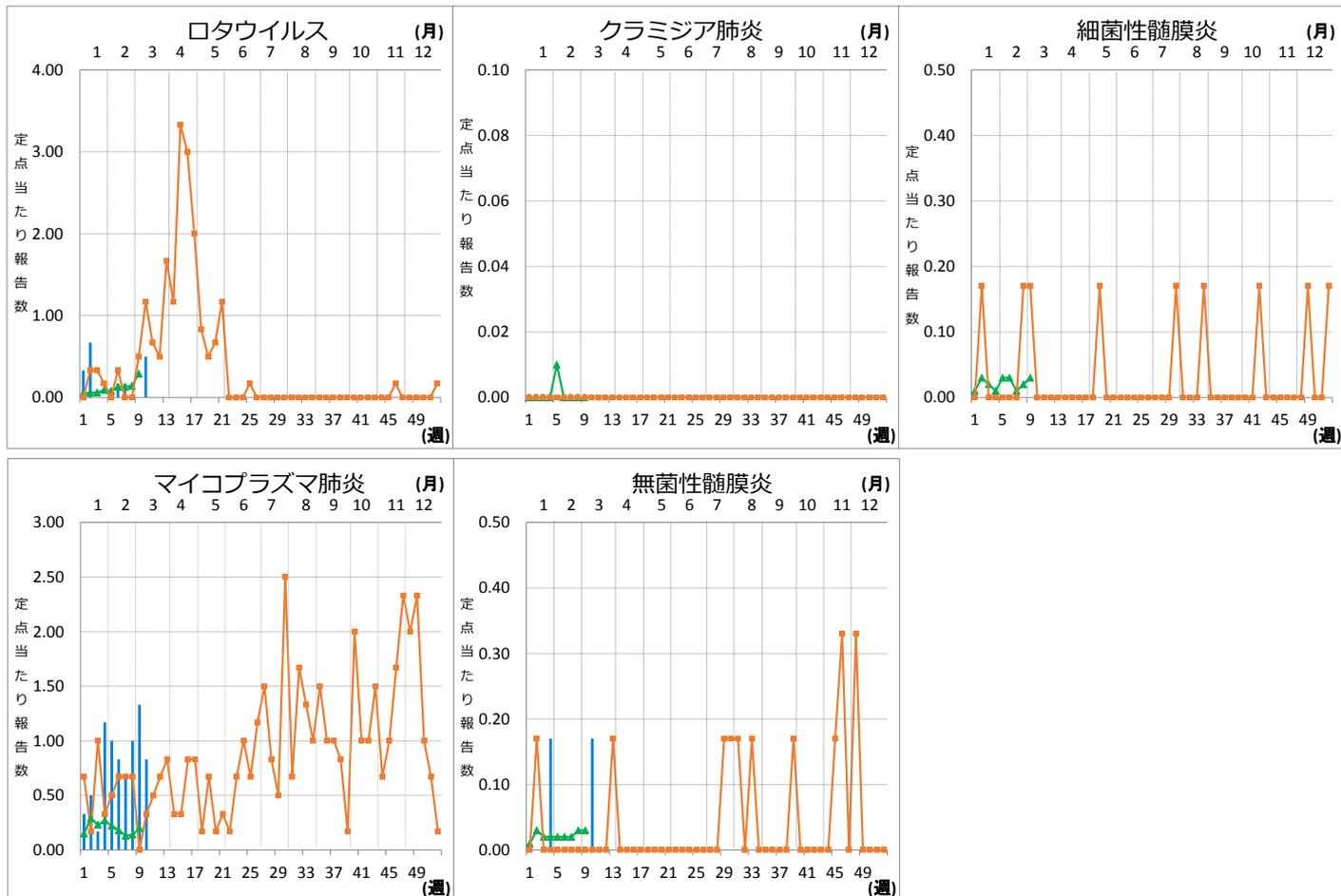
**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2019年第10週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** —■— は 2019年青森県、 ■——■ は 2018年青森県、 ▲——▲ は 2019年全国



## XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2019年第10週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2019年青森県、 は2018年青森県、 は2019年全国



## XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2019年第10週 報告はありませんでした。

2019年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月		2月		3月		計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9週	10週			
介護・老人福祉関係施設	件数	1	0	1	0			2
	発症者数	29	0	24	0			53
児童・婦人関係施設等	件数	4	2	0	0			6
	発症者数	69	47	0	0			116
障害関係施設	件数	0	1	0	0			1
	発症者数	0	48	0	0			48
その他施設	件数	0	0	0	0			0
	発症者数	0	0	0	0			0
計(月別)	件数	5	3	1	0			9
	発症者数	98	95	24	0			217